

No 31

Japan Handball Association



社会人
 学生
 高専
 高体連
 中体連
 小学生

全国大会
 ブロック大会
 都道府県大会

男子
 女子

試合番号 アリーナC-女9

ハンドボール

年月日 2023 年 7 月 26 日 (水)
 大会名 令和5年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会

公式記録用紙

A 大同大学大同高等学校										B 鳥取県立境高等学校									
北海道		函館市				函館アリーナCコート				1回戦									
前半	A	B	最終結果	A	B	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7m追加シフト	A	B					
7m得点/総数	A		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B		7m得点/総数								
	1/1		1	2	3				1	2	3	2/4							
			1149						0736										
No.	大同大学大同					G	W	2'	D	DR	No.	境							
1	濱野 芽生										1	西濱 泉麗							
2 c	安達 朱里					6		1			2 c	岸田 菜那							
3	福田 彩瑛					2					3	妹尾 咲奈							
4	福住 美幸					3					4	清水 陽世							
5	高村 百香					5					5	野上 優							
6	茂谷 胡桃					1					6	角 弥生							
7	縣 沙和					6					7	辻 若菜							
8	竹内 みなみ					7					8	矢野 一華							
11	山本 純白							1			9	田崎 優羽							
12	中野 桜花										10	矢野 楓加							
13	西田 琳香					1					11	島地 小和							
16	高橋 知里					1					12	中川 真妃乃							
17	浦崎 李乃					1		1			13	山口 涼乃							
19	横山 柚										16	池口 采弥							
監督A	原田 恵										監督A	森本 泰夫							
役員B	秋吉 哲男										役員B	川本 祥吾							
役員C	柴田 智仁										役員C	足立 瑚依							

A 原田 恵 チーム役員A署名 森本 泰夫 B

特記事項

レフェリー	小澤 俊	西村 和浩	西村和浩	小澤俊
T D	櫻庭 正明	高橋 英明	櫻庭正明	高橋英明
MO				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

令和5年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会
高松宮記念杯第74回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

試合結果・戦評報告書

ハンドボール

競技日	2023年7月26日(水)		会場	函館アリーナCコート	
種別	女子		回戦	1回戦	
チーム名			チーム名		
大同大学大同高等学校			県立境高等学校		
得点合計	小計		小計	得点合計	
33	20	前半	6	19	
	13	後半	13		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

大同大大同のスローオフで始まった大同大大同と県立境の1回戦は、開始43秒大同大 No.5 高村が速攻からのシュートで先制。県立境もすぐさま No.10 矢野のサイドシュートで追いつく。その後、しばらく攻防が続き点数が入らないが、前半5分から大同大大同が No.3 福田のカットイン、No.5 高村のサイドシュートなどで、4対1まで点差を広げる。県立境はタイムアウトを取り、No.9 田崎の鮮やかなポストシュートで追い上げをはかるも、大同大大同は No.8 竹内の3連続得点や、身長差を生かした堅い守りからの速攻で得点を重ねながら、キーパーの連続セーブもあり県立境に得点を許さず、前半20分で14対3まで点差を広げた。その後も大同大大同は、No.2 安達のみドルシュートや No.7 懸の速攻などで得点を重ね、前半は20対6で大同大大同リードで終了。

後半に入り、開始直後に県立境 No.8 矢野のサイドシュートで最初の得点、大同大大同も No.5 高村のサイドシュートで返し、得点は21対7に。その後、大同大大同に退場者が生じ、県立境はパワープレイの機会に No.10 矢野の連続サイドシュートや No.13 山口のみドルシュートなどで、24対12まで追い上げる。後半11分に大同大大同はタイムアウト。その後は一進一退の攻防が続き、最終盤には再び大同大大同に退場者が生じたが、堅い守りで連続得点は許さず、最後は自力に勝る大同大大同が33対19で勝利した。

記入者

鈴木 将宏